クラウドワークスアカデミーの講座の課題として作成した提案です。　クラウドワークスアカデミーの公式の資料ではありません。

題材: クラウドワークスアカデミー「Claude Code講座【初級】」の講座ページ

講座ページの伝わり方 改善案

受講生の私が考えた、講座の良さをもっと伝える3つの案

作れるものを見せる　サポートを見える化する　決め手を上の方へ

谷 拓稜

クラウドワークスアカデミーの講座の課題として作成した提案です。 クラウドワークスアカデミーの公式の資料ではありません。

今の課題

講座の良さが、ページで伝わりきっていません

私が受講生として、申し込む前と受けたあとに感じたことです。**良いところの多くが、ページでは見えにくい場所にあります。**

● 申し込む前に迷ったこと

- 何が作れるのか
- お金に見合うのか
- 仕事につながるのか

● 受けてから「先に知りたかった」

- サポートの手厚さ
- 作れるものの幅

どちらも、受けてみて初めて
分かりました。

● 申し込んだ決め手

- 手の届く値段だけど、決して
  安くないので真剣に取り組める
- クラウドワークスの講座だから
- 質問・添削がある

そこで3つの案 案1 作れるものを見せる　案2 サポートを見える化する　案3 決め手を上の方へ

※ 受講生1人(私)の声です。ほかの受講生の声は、あわせて確かめたいと考えています。

クラウドワークスアカデミーの講座の課題として作成した提案です。 クラウドワークスアカデミーの公式の資料ではありません。

案1 作れるものを、画像で見せる

今 作るものは文章で説明

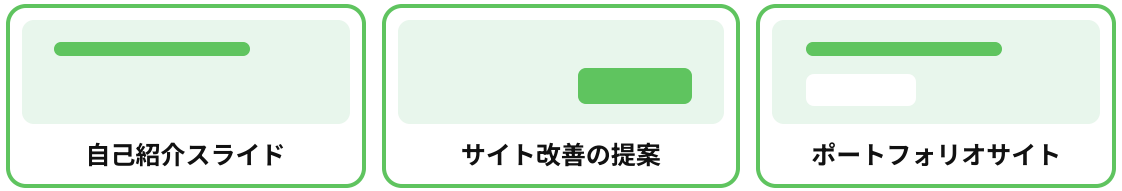
Week 1〜3 の内容

- Week 1 資料づくり など
- Week 2 サイト改善の提案 など
- Week 3 ポートフォリオサイト など

できあがりの見た目は分からない
「自分にも作れそうか」を判断しにくい

変えたあと 受講生の作品を並べる

受講生が3週間で作ったもの



作れるものの幅

スライド / note記事 / 提案資料 / HTMLの試作 / ポートフォリオサイト

一人ひとつ、作品と一言(どんな人が・何を作れたか)

● 変えること

受講生の作品の画像と、講座で作れるものの幅を一目で見せます。

● 期待できる変化

申し込む前に「自分にも作れそうか」「お金に見合うか」を
判断しやすくなります。

※ ページの図はイメージです。実際の画面ではありません。

クラウドワークスアカデミーの講座の課題として作成した提案です。 クラウドワークスアカデミーの公式の資料ではありません。

案2 サポートの手厚さを、流れと例で見せる

今 サポートは一文で説明

サポート

メンターに何度でも質問できる(チャットは24時間)

Week 2 の記事は添削あり

どんなやり取りか想像しにくい
手厚さに気づくのは、受けてから

変えたあと 流れ・やり取りの例・考え方

質問と添削の流れ

課題を出す › メンターに質問する › 返事を見て直す › 添削で仕上げる

やり取りの例(イメージ)

受講生: ここで止まってしまいました…

メンター: この順番で試してみてください

[運営の方の言葉(公開版のため伏せています)]

● 変えること

質問と添削の流れを図にし、やり取りの例と、添削を大事にする考え方を載せます。

● 期待できる変化

「一人でつまずかないか」という不安が減り、値段の理由(人のサポート)が伝わりやすくなります。

※ ページの図とやり取りはイメージです。実際の画面・やり取りではありません。

クラウドワークスアカデミーの講座の課題として作成した提案です。 クラウドワークスアカデミーの公式の資料ではありません。

案3 決め手と運営の考えを、価格の近くへ

今 決め手はページの下の方

- タイトル・価格
- 悩み / 選ばれる理由
- Week 1〜3 / 講師 / 受講生の声
- **アカデミーとは**(運営会社・価格の考え方)
  決め手になったことは、ここ
- 価格 / 流れ / よくある質問

変えたあと 価格のすぐ下に「なぜこの値段か」

- タイトル・価格
- **なぜこの値段なのか**
  [運営の方の言葉(公開版のため伏せています)]
  ・スクールで利益を上げるための価格設定をしていない
  ・クラウドワークスが運営(登録者790万人以上 ※講座ページより)
  ・質問・添削つき
- 悩み / 選ばれる理由 / Week 1〜3 …

● 変えること

ページにすでにある言葉と運営の方の言葉を、価格のすぐ近くに並べ替えます。

● 期待できる変化

「安いから」ではなく、「本気で取り組める、ちょうどいい値段」として伝わりやすくなります。

※ ページの図はイメージです。実際の画面ではありません。出典: 講座ページ(2026年11月13日に確認)

クラウドワークスアカデミーの講座の課題として作成した提案です。 クラウドワークスアカデミーの公式の資料ではありません。

進め方

私が担当できることと、お願いしたいこと

私が作るもの

- 作品の見せ方の案(画像の並べ方・一言の文章)
- 質問と添削の流れの図、やり取りの例の案
- 価格まわりの並べ替えの案(今と変えたあとの比較)
- 受講生として、自分の作品と体験を材料に出せます

お願いしたいこと

- 受講生の作品・声を載せてよいかのご判断
- 返信の目安・添削の回数など、出してよい数字のご確認
- ページのどこに入れるか・更新をどなたがされるかのご相談
- 公開の時期を、次の受付に合わせられるかのご相談

1 **確認**
載せてよいもの・数字を確かめる

› 2 **案づくり**
3つの案の素材と配置案を作る

› 3 **見ていただく**
ご意見をもとに直す

› 4 **お渡し**
ページに入れられる形でお渡し

クラウドワークスアカデミーの講座の課題として作成した提案です。　クラウドワークスアカデミーの公式の資料ではありません。

まとめ

今ある良さを、ページで伝える

課題

作れるもの・サポートの手厚さ・
決め手になる値段の考え方が、
ページで伝わりきっていない

›

3つの案

- 案1 作れるものを画像で見せる
- 案2 サポートを流れと例で見せる
- 案3 決め手を価格の近くへ

›

お願いしたいこと

- 作品・声を載せてよいかのご判断
- 出してよい数字のご確認
- 入れる場所・更新・時期のご相談

開講日や値段を変えずに、今ある良さを伝えるための提案です

どの案から進めるかも含めて、ご意見をいただけるとうれしいです。